

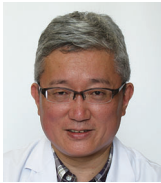


連絡先

外来TEL:0853-20-2392  
 医局TEL:0853-20-2289 医局FAX:0853-20-2285  
 E-mail :radiolg@med.shimane-u.ac.jp

専門分野:神経放射線  
 資格:日本放射線科診断専門医

## スタッフ



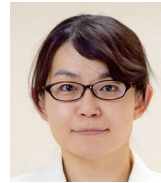
副診療科長・外来医長  
**中村 恩** 学内講師

専門分野:胸部放射線、IVR  
 資格:日本放射線科診断専門医  
 日本IVR学会専門医  
 PET核医学認定医  
 マンモグラフィ検診精度管理中央  
 委員会認定医



病棟医長  
**安藤 慎司** 助教

専門分野:画像診断、IVR  
 資格:日本放射線科診断専門医  
 マンモグラフィ検診精度管理中央  
 委員会認定医



**吉田 理佳** 助教

専門分野:画像診断、IVR  
 資格:日本放射線科診断専門医  
 日本IVR学会専門医  
 肺がんCT検診認定医  
 マンモグラフィ検診精度管理中央  
 委員会認定医、核医学専門医  
 PET核医学認定医



**荒木 和美** 医科医員

専門分野:画像診断  
 資格:  
 日本放射線科診断専門医  
 マンモグラフィ検診精度  
 管理中央委員会認定医



**荒木 久寿** 医科医員

専門分野:画像診断  
 資格:  
 日本放射線科診断専門医  
 マンモグラフィ検診精度  
 管理中央委員会認定医



**石橋 恵美** 医科医員

資格:  
 日本放射線学会  
 放射線科専門医  
 マンモグラフィ検診精度  
 管理中央委員会認定医



**丸山 光也** 医科医員

専門分野:画像診断、IVR  
 資格:  
 日本放射線科診断専門医  
 マンモグラフィ検診精度  
 管理中央委員会認定医  
 日本IVR学会専門医



**河原 愛子** 医科医員

資格:  
 日本放射線学会  
 放射線科専門医  
 マンモグラフィ検診精度  
 管理中央委員会認定医



**上村 朋末** 医科医員



**岡村 和弥** 医科医員



**松浦 史奈** 医科医員

## 診療内容

- 1) 画像診断; X線単純写真、CT、MRI、核医学、超音波、消化管造影の診断を行います。
- 2) Interventional radiology (IVR); 画像診断装置の誘導下に行う経血管的、あるいは血管以外の管腔、経皮的穿刺注入などの低侵襲的治療を行います。

## 特色

- 1) 画像診断; 当院が受けている種々の指定、すなわち都道府県がん診療連携拠点病院、肝疾患連携拠点病院、認知症疾患医療センター、救命救急センター他における重要な画像診断に迅速に対応しています。
- 2) IVR; 以下の疾患・病態に対して低侵襲治療あるいは診断確定を行っています。
  - ・ 閉塞性動脈硬化症
  - ・ 肝細胞がん、転移性肝がん、門脈圧亢進症、肺がん、膿瘍
  - ・ 画像誘導下生検=肺がん他の確定診断を必要とする悪性腫瘍
  - ・ CTガイド下VATSマーカー留置

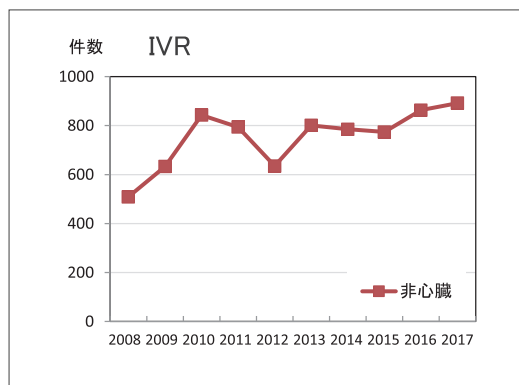
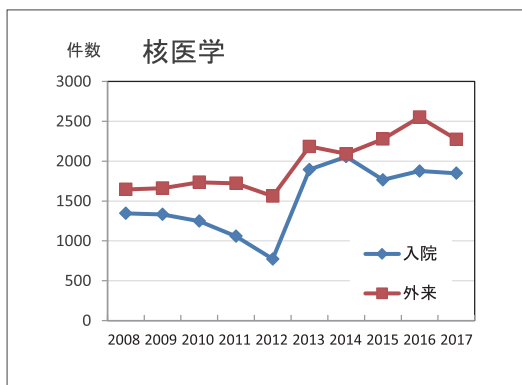
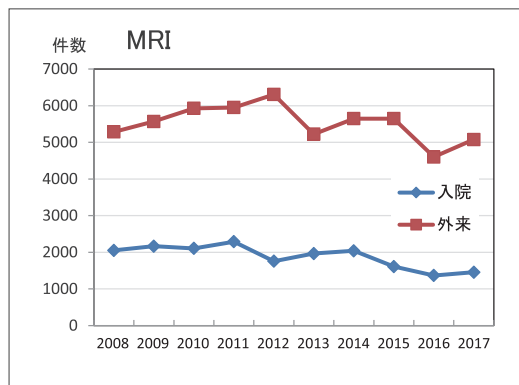
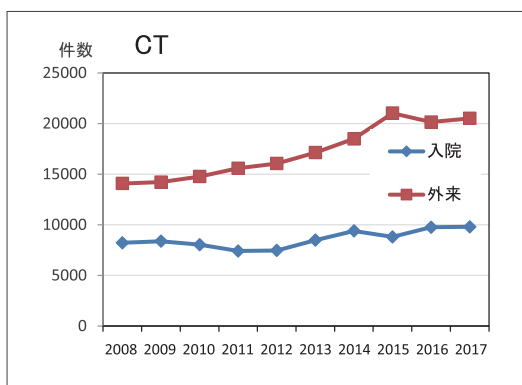
## 診療体制

当科ではX線単純写真、CT、MRI、核医学、超音波、消化管造影の全ての診断を日本医学放射線学会の認定する診断専門医8名が担当しています。この中で当科の高度な画像診断機器である、320列の多列型CT装置、3T-MRI装置などによる画像をもとに放射線診断専門医が読影レポートを作成して、院内外の主治医に対して診断に関する詳細な情報を迅速に提供します。

現在当科では放射線画像は完全フィルムレス化され、電子カルテ上で診断結果・画像を提供しており、全ての診断結果を専門医により迅速に報告できることから、高い水準である画像診断管理加算2を厚生労働省から認可されています。さらに当科では、IVR学会指導医4名によるIVR治療を、CTと血管撮影が一体化したIVR-CT装置を用いて行っています。

当科で力を入れているIVR診療の一つに閉塞性動脈硬化症に対する血管内治療があります。閉塞性動脈硬化症は動脈硬化による下肢・骨盤内動脈の狭窄・閉塞のため、歩行時痛、間歇性跛行、安静時痛、皮膚潰瘍が出現し、さらには心臓・脳血管に病変を生じます。バルーンカテーテルや金属ステントによる血管内治療で狭窄・閉塞動脈内腔を拡張・再開通させます。近年の急速な医療技術の進歩や、バルーンカテーテル・ステントなど医療材料の進歩により以前よりも治療成績が著しく改善されています。その他に行っている治療としては、肝細胞がんに対するTACE/TAI、動脈リザーバー、骨盤部悪性腫瘍に対するTAE、肺腫瘍に対するRFA、喀血に対するTAE、透析シャント狭窄・閉塞に対するPTA、膿瘍に対するCT下ドレナージ・CVポート留置があります。

## 診療実績



## 画像診断センターにおける読影



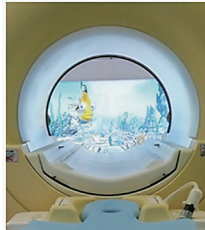
IVR治療



肺AVM治療後



新MRI装置内観



腕神経叢神経イメージング

